

西中われら



学校の教育目標：自ら学ぶ 共に生きる 努力一輪 4本柱：授業、挨拶、掃除、合唱

日常生活から自分を出し切る！

校長 細井 孝治

新緑が輝きを増し、清々しい春の風が校庭を吹き抜けていく季節となりました。

本日、253名の新入生を迎え、全校生徒766名で令和5年度のスタートを切りました。保護者の皆様には、お子様のご入学、進学を心よりお祝い申し上げます。

新年度の出発にあたり生徒にこんな話をしました。

～前略

今日、君たちは、少しばかりの不安と大きな希望、やる気、そして目標をもって始業式の日を迎えたことと思います。私は、そんな君たちとこの西中学校を、「笑顔と活気にあふれ、誰もが自分自身や西中に誇りがもてる、そんな学校」にしていきたいと考えています。そのために、今年度、皆さんに大切にしてほしいことは、すばり！「日常生活から自分を出し切る！」ということです。「日常生活から自分を出し切る！」これが、今年も西中の合言葉です。まずは1学期、君たちが心に抱く夢や目標の実現に向け、4本柱を中心とした日常生活で、自分を精いっぱい出し切っていくしましょう。多少のつらさや苦しさにも負けるな！出し切ることで、その先に必ず見えてくるものがあります。それは、自分への自信かもしれません。心地よさかもしれません。仲間との絆かもしれません。でも、これらはきっと、出し切ったものだけが見える価値だと思います。4本柱で自分を出し切る。そんな日常が、必ず自分を磨き、成長させます。そしてそれが、自分の夢や目標、仲間の夢や目標の実現につながっていくのです。

後略～

中学校は、義務教育を締めくくる場所です。生徒たち一人一人が、明るい未来を自分たちの手で築いていけるよう、確かな力を身に付けさせていきます。

その第一歩として、生徒たちが毎日笑顔で生活でき、自分を思いっきり鍛え伸ばしていけるよう、本日の入学式・始業式において次のことを約束しました。

- ・先生たちは、あなたのかげがえのない命を全力で守ります。
- ・先生たちは、頑張ろうとするあなたを全力で応援します。
- ・先生たちは、あなたの良さをいっぱい認め、あなたに寄り添います。

本年度も誇りある学校、笑顔あふれる西中学校を目指して、私たち職員も生徒と共に精いっぱい頑張ります。本校の職員は生徒のために労を惜しみません。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。また、お子様のことでお困りになられた時は、気軽に相談をしてください。一緒に考えていきましょう。

